

中莊地区まちづくり協議会だより

「樫本昌幸」氏を中莊地区まちづくり協議会会长に、 南阪本副会長・山本副会長及び各役員 を選出

■第4回中莊地区まちづくり協議会ワークショップ開催

各大字から選出された委員をもって、第4回中莊地区まちづくり協議会ワークショップが平成29年1月17日（火）午後7時から宮滝河川交流センターで開催されました。



一 次 第 一

1. 開会
南阪本中莊区長会長挨拶
奥出吉野町総合政策課長挨拶
2. 吉野町側紹介
3. 協議事項
 - ①会長及び役員の選出、会長挨拶
 - ②活動内容と今後の計画について
4. その他

南阪本区長会長及び奥出町総合政策課長挨拶のあと、吉野町側の出席者の紹介後、協議が行われました。

最初に、当協議会の会長及び役員の選出が行われ、会長に御園選出の樫本昌幸氏、副会長に南阪本菜摘自治会長、山本宮滝自治会長及び各役員等（右記参照）が選出されました。

樫本会長挨拶後、次に、地域アンケート内容を踏まえて作成された「中莊地区まちづくり協議会の活動内容と今後の計画について」が赤井田氏（ハレノヒAMSインダストリアル株）から前回に引き続き、再度説明があり、その内容について活発な討論が行われました。



《樫本会長挨拶》

中莊まちづくり協議会でまず最初に思っていることは中莊7大字でくらしている人に迷惑をかけないまちづくりです。もちろん商売をされてる人にもです。事業としては紹介ビジネスを考えています。

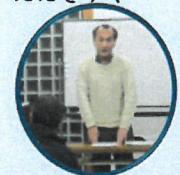
具体的には中莊で作っていただいた農産物を店で売っていただきてその中から2割を協議会にいれていただきたいと思っています。そのお金でいろいろなイベントができるいいなと思います。各大字は3名程の構成員の人達がいますがその人達はこの会のブレーンです。

いろんなアイデアをだしていただきて事業に繋げていけるようにしたいと思います。地域の農業の達人の方や料理の得意な方にも構成員としてはいっていただきアドバイスがほしいです。

遊休耕作地の再利用や名産品の開発や農泊なども考えています。

7年後には宮滝難宮の再現も完成します。中莊に観光にきてくる人も増えてくると思います。

中莊の皆さんで活気のある町にしましょう。協力をお願いします。



「中莊地区まちづくり協議会」役員名簿

会 長	樫 本 昌 幸	(御園)
副 会 長	南阪本 妃 司	(菜摘)
理 事 事	中 村 憲 文	(楨井)
	杉 本 富 則	(喜佐谷)
	柳 谷 展 安	(矢治)
監 事	未選出	
事 務 局	吉野町総合政策課 細川氏	
事務局長	阪 本 喜久雄 (宮滝)	
事務局	靭 西 弘 孝 (菜摘)	

「中莊地区まちづくり協議会の活動内容と今後の計画について」ビジネスモデル (案)

- 1 地域内空き家を活用した宿泊+情報発信施設=「川の家」構想
- 2 空き家を活用した宿泊+宮滝史跡散策=「万葉時代の疑似体験」構想